



入回の壁面は「鯛川観光プラットフォーム」の「鯛川プラットプロジェクト」事業で描かれているウォールアート。

JR 太海駅 Futomi Station

かもがわ 議会だより

令和5年(2023年)

2月15日

第72号

発行 鴨川市議会報編集委員会
〒2968601 鴨川市横道1450番地 電話04(7093)7825
ホームページ <http://www.city.kamogawa.lg.jp/>

JR太海駅がリニューアル。大正13年に建てられた旧駅舎から令和4年12月に海辺に調和した新駅舎へ。最新のコンクリート3Dプリンターで製作されたベンチは、南国ムードたっぷり。



第4回定例会の主な内容

- 議案質疑 …………… 2
- 議案等に対する討論 …… 5
- 常任委員会の審査内容 …… 5
- 一般質問 …………… 10
- 第1回臨時会の概要 …… 16
- 行政視察報告 …………… 16
- 議決結果 …………… 17
- 賛否の公表 …………… 17
- 中学生だより …………… 18



マチを好きになるマチロ

※広報紙をスマートフォンやタブレットで



一般質問議員12人の様子をインターネット(YouTube)で録画放映しています。「市政を問う」コーナーのQRコードから、ぜひご覧ください!

令和4年度一般会計補正予算など16議案を可決

12月定例会

令和4年第4回定例会は、11月25日から12月15日までの21日間の会期で開かれました。

この定例会では、市長から提出された15議案及び議員提出の1件の発議案は、全て原案のとおり可決されました。

11月30日・12月1日・2日には、12人の議員が登壇し、市政全般に関する一般質問を行いました。

12月5日・15日には、福岡 梓議員・石川弘白三議員・入江裕一議員・高橋和夫議員・藤本省幸議員・長谷川倫秀議員・松井寛徳議員・本吉正和議員・杉田 至議員・佐藤和幸議員・川崎浩之議員・佐久間章議員・福原三枝子議員・庄司朋代議員が議案に対する質疑を行いました。

議案に対する質疑

◎議案第43号 鴨川市職員の定年等に関する条例等の一部を改正する等の条例の制定について

問 管理監督職務上限年齢制の効果は。

答 若手・中堅職員の昇進機会を確保し、組織全体の活力を維持する効果。

問 役職変更や配置換えによる課題はないか。

答 同じ課に居れば豊富な経験や知識等が組織力向上になる。配置換えは、

組織全体の年齢構成、世代間の知見の継承などに配慮する。

問 次期本市定員適正化計画の新規採用人数は。

答 定年退職者がいない年度が1年おきであり、新規採用数を抑制する見込み。該当職員の意向を把握し、計画に反映させる。

問 条文中で定年を「65歳」「70歳」と記せず、「65歳」「70歳」と記す理由は。

答 国家公務員法と同様に「年」としている。

◎議案第47号 指定管理者の指定について（鴨川

市総合交流ターミナル

問 選考委員と経緯は。

答 外部委員は安房農業協同組合、鴨川市商工会、税理士。行政は副市長と担当部長の計5名で審査した。（株）良品計画1社の応募があり、基準を満たした同社を選定した。

問 リニューアルオープン後の営業状況は。

答 利用者数は、平成30年度23・8万人、翌年の台風では落ち込んだが、令和3年度25・9万人とコロナ禍でも増加傾向である。収益も同様の経過

で、増収増益傾向である。

問 施設の目的は達成できるか。

答 農業振興では、鴨川レモンを累計4トン出荷。販売店を拡大中である。ミカンジャムの開発に続き、カレーに合うインディカ米に取り組んでいる。都市等との交流では、イチジク農作業、ジビエ解体や、房総冷や汁作りなどの地域文化体験を実施。これらの実績から設置目的は十分に達成できている。

問 交流のためのお客様の窓口が無いが、地域情報の周知は。イベントの発信はしているのか。

答 地域情報の発信は、施設内のコーナーに、地域・観光・防災に整理分類し提供している。常駐職員はいないが店内巡回の職員が対応する。また、屋外の掲示板やホームページで紹介している。イベントのジャンボかぼちゃ大会は5回掲載した。

問 市に支払われる施設使用料の根拠と内訳は。



鴨川市総合交流ターミナル「みんなみの里」の物産コーナーの様子

答 条例により、交流館の展示紹介コーナーと郷土料理体験コーナー、体験館の展示紹介コーナーの使用で、年額809万1000円が市へ納入される。

◎議案第48号 指定管理者の指定について（鴨川市小湊さとうみ学校）

問 最大宿泊人数は。寝具のクリーニングは。

答 和室100名、洋室16名、計116名。寝具は、リース調達でクリーニング済の寝具が提供される。

問 食事や自動販売機は。

答 食事はケータリングや弁当などの事業者を手配する。自動販売機は屋外に1台あるが、宿泊棟に最大4台設置可能。

問 テレワークの宿泊は可能か。通信環境整備は。

答 宿泊は8人以上の団体であれば、スポーツや文化活動しながら仕事の利用も可能。通信環境は、端末数150台以上が同

時に接続可能である。

問 レジオネラ菌の感染症対策は。今後、循環式ろ過装置の設置は。

答 循環ろ過装置を使

用せず、お湯をオーバーフローさせる方法と併せ、利用後は浴槽の湯を抜き、清掃を行うなど各種法令等に従い、適切な衛生管



小湊さとうみ学校の全景

理に取り組む。

問 指定管理者選定委員の選定基準は。

答 条例に基づき、当該施設に関する外部有識者3人、行政職員2人。

問 応募数と会社名は。

答 応募は4団体。選定された候補者以外は、団体の不利益になる可能性があるので公表を控える。

問 選定方法は。

答 事業計画書等及びプレゼンテーションを審査した。指定管理者候補者は評価点が78点と最も高く、かつ、基準を上回ったもの。

問 審査項目についての評価と結果は。

答 審査内容は13項目、配点は1人5点で、各項目の満点は25点。指定管理料の額については17点。収支計画の実現可能性の審査は18点。団体の財務状況の審査は14点などであった。

問 集計方法と指定管理者候補者以外の得点は。

答 選定委員5人の合計で、各々77点、60点、55点である。

問 旅館業や衛生管理の知識は。

答 法人として旅館業の実績はないが、合宿・宿泊施設及び飲食店の運営に携わった人材を有している。さらに旅館業に精通した人材の雇用が計画されている。飲食は、施設側で料理した食事の提供はしない。

問 市補助金等で賄っている法人に応募資格はあるか。公正かつ適切な選定が成り立つか。

答 補助金を受けていることが応募の制限には当らない。これまでそのような団体が指定管理を受けている。事務取扱基準及び条例に基づき、公正かつ適切に審査した。

問 指定管理料の額と積算内容は。

答 各年度の上限を税込み2500万円とし、3年間で7500万円が上

限度となる。積算は、運営管理に係る経費約3250万円から、指定管理事業と自主事業収入の推計額を差し引いたものである。

問 使用料は市に入ってくるのか。

答 施設使用料は指定管理者の収入となる。さらに自主事業に施設を使用した場合の使用料も市の収入にならない。

問 指定管理者との協定書の項目は。また事業収支の増減による対応は。

答 協定書は、業務内容、管理物件、指定管理料や期間、事業計画書、同報告書などを定める。事業収支が多ければ、市と案分し納入するよう定めたい。少なければ、原則、指定管理料の増額はない。

問 当該法人の定款に指定管理の受託が定められているか。

答 定款第4条に定められている。

◎議案第49号 市道路線

の認定について

問 御園橋架替事業の迂回路整備の対応とタイムスケジュールは。

答 地元要望により、仮設道ではなく、市道新設とする。令和4年度中に県と協定締結予定。令和5年度から、関係権利者との契約や土地登記手続等を予定する。

◎議案第50号 令和4年度鴨川市一般会計補正予算(第6号)

問 マイナンバーカード交付予約管理システム導入の経緯と効果は。

答 窓口の混雑緩和、待ち時間短縮のため事務のシステム化を図る。事前準備作業時間の短縮等で、窓口業務の改善となる。

問 マイナンバーカードの申請・交付状況は。

答 本市の状況は、11月20日時点で申請件数2万533件、申請率64.5%、交付率49.0%。年度当初に比べ、件数6718件、申請率21.1%

の増。安房地域はほぼ同率である。

問 今後の普及促進は。

答 窓口増や時間延長、ホームページやLINE、広報誌で周知、企業等へ出向く。また、さらなる窓口延長や日中の来庁が困難な方の対策を検討する。

問 海辺の魅力づくり推進事業による駐車場整備について、利用料金は。

答 夏季期間で、臨時駐車場を参考に1回1000円程度とし、徴収は会計年度任用職員または委託。

問 舗装工法は。



駐車場に予定されている海辺

答 砂浜に不織布製の吸出し防止シートを敷き、その上にグラントセルの高密度ポリエチレン製の升目状のシート材を設置、中詰め材に海岸の砂を充填し路盤強化を図る。

問 貴重な植物の生息は。

答 千葉県策定の千葉東沿岸海岸保全基本計画には保全または配慮が必要な海浜植物群落はないが、生育確認の場合は隣地へ移植対応を考えている。

問 台風災害の対応は。

答 市所有のホイールローダー(海岸整備作業用特殊車両)等を使用し、市直営での復旧対応が可能と考えている。

問 防潮堤設置の予定はない。

答 景観に配慮した工法で整備し、千葉県海岸管理規則により、占用期間は原則2年以内だが、県と協議し長期間使用したいと考える。

問 安全管理は。

答 海岸の形状を極力維持し、景観に配慮し、侵入防止の駐車場区域を示す。車止めは、設置しない。駐車場内は徐行対応の案内表示をする。

◎議案第52号 令和4年度鴨川市介護保険特別会計補正予算(第2号)

問 居宅介護における福祉用具購入、及び介護住宅改修制度の概要は。

答 福祉用具購入は、限度額10万円から、原則1割を除いた額が支給される。利用者は一旦、全額を支払い、後日、購入額の原則9割が償還払いされる。住宅改修は、手すりの取付け、段差の解消などが対象で、限度額20万円から、原則1割を除いた額となる。福祉用具と同様、後日、市から原則9割が償還払いされる。

問 増額補正の理由は。また直近の件数は。

答 どちらも不足分を増額補正したものの、10月末までの給付件数は、福祉

用具購入92件、介護住宅改修72件である。

問 住宅改修は1回か。

答 同一住宅で支給限度額は20万円の範囲内であれば複数回可能。また介護度の3段階以上の上昇や、転居などは、再度支給限度額20万円が設定される。

討論

◎議案第48号 指定管理者の指定について（鴨川市小湊さとうみ学校）

反対 藤本 省幸 議員

鴨川市指定管理者選定委員会の結果は、一般社団法人ウエルネススポーツ鴨川が評価点78点、A団体が77点、B団体が60点、C団体が55点だった。しかし、団体の財務状況の健全面の得点では、A団体が25点中22得点、B団体が16点、一般社団法人ウエルネススポーツ鴨川が

14点、C団体が12点という結果だったことから財務状況に不安がある。市民の貴重な税金の使い方として納得できないことから反対とする。

賛成 佐久間 章 議員

指定管理者選定委員会は、識見を有する委員及び行政機関委員として副市長、建設経済部長が委員となり、バランスのとれた人選であったと考える。議会は、鴨川市指定管理者選定委員会の答申が妥当であるものかを判断するものであることから、選定委員会での審査が公正・公平に行われかつ、その内容が明らかかつ、その内容が明らかでない限り、選定委員会の答申内容を尊重すべきと考えることから賛成とする。

反対 杉田 至 議員

担当課と同じ庁舎フロアに事務所を置く法人を指定すること。常勤職員が1名のみであること。当該案件を審議するス

ポーツ推進審議会に当該法人の役員が2名も含まれていたこと。設立以来、その活動・運営費が本市からの補助金や負担金等によって賄われ、法的にも自らの資金調達能力が無い法人を指定することは不適切であり、今後の本市の財政負担増や「さとうみ学校」の運営等への支障が懸念され反対とする。

賛成 入江 裕一 議員

指定管理者選定委員会については、公平・公正な審査の下に選定が行われたと判断した。強い鴨川づくりに向けて、今後小湊さとうみ学校が軌道に乗り、収益を確保できるようにになったときには、団体に関する補助金をしっかりと見直し、精査を図っていく。指定管理者選定委員会の選定結果を尊重するとともに、地域での活動実績のある団体として、今後の事業展開に期待し賛成とする。

反対 佐藤 和幸 議員

現時点で施設運営に適したノウハウを要していない。また、当該法人を指定管理者とすることで、もともと補助金等の交付をしていることに重ね、指定管理料を支払うことで、逆に本市の財政負担が増えることが懸念される。財政的に極めて厳しい状況下にある本市の負担軽減や経費節減等を図るといった指定管理者制度の趣旨そのものに反することから反対とする。

常任委員会の審査内容

各常任委員会に付託された議案の審査内容の主なものを掲載します。

予算常任委員会

◎議案第50号 令和4年度鴨川市一般会計補正予

算（第6号）

問 小湊さとうみ学校管理運営事業、約1017万円の事業財源は。

答 この事業費のうち、1000万円は、過疎地域持続的発展特別基金からの繰入金を充当している。

問 子ども医療給付費及びひとり親家庭等医療費等給付費の見込額は。

答 今年度の子ども医療給付費は、約9983万円、また、ひとり親家庭等医療費等給付費は、約1726万円を見込んでいる。

問 温泉源受水槽増設補助金について、増設の要因及び温泉の配送施設はいくつあるのか。

答 令和3年の秋以降、宿泊施設の複数開業等により、新たに温泉の配湯需要が増えたことによるものである。また、令和4年11月現在の配湯施設は、21施設である。

問 海辺の魅力づくり事



貝渚橋(大里)地先の交差点周辺の様子



JA安房 西条給油所地先の様子

業に係る駐車場整備工事について、アスファルト舗装ではなく、グラウンドセル舗装にした理由は、

答 砂の流出を防ぐこと、高濃度ポリエチレン製の升目状シート材を使用することで自然環境に配慮すること、台風等で破損した場合でも速やかな修復が可能であること、加えて千葉県海岸規則により、海岸環境に影響を及ぼす資

材を使用することができないためである。

問 地域の騒音、風紀の乱れ、ごみの不法投棄、交通安全等への対応は、

答 駐車場は通年開放で夜間は閉鎖を予定している。近々にも地元説明会を開催し、ご意見等を伺いながら適切な維持管理に努めて行きたい。

問 市道員渚大里線の全区の完成の時期、及び

着工から供用開始までの総事業費の見込み額は、

答 全区の計画延長約2・6kmについては、令和8年度の完成を見込んでいる。また、供用開始までの総事業費は、約29億円を見込んでいる。

問 この市道の完成により、国道などの渋滞がどの程度解消されるのか。

答 主要地方道千葉鴨川線から館山方面へ向か

う交通量については約3割程度、長狭街道では約1割程度の交通量が本路線へ分散すると見込まれ、国道などの渋滞が低減するものと考えている。

総務常任委員会

◎議案第42号 鴨川市議会議員及び鴨川市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について

問 今回の改正の理由は、

答 国では、最近の物価変動等を踏まえて、衆議院・参議院議員選挙運動の自動車使用・ポスター・ビラの公費負担額の限度額の引き上げを行い、公職選挙法施行令を改正。これに準じて、鴨川市議会議員及び鴨川市長の選挙運動用の公費負担額を定めた条例の一部を改正するもの。

問 なぜ、この引き上げ額になったのか。

答 国の基準は全国的に

も同一単価としているので、本市においても、国の基準に合わせることを望ましいと考えた。

問 改正後、最大に利用した場合の改正前との差は、

答 選挙運動用自動車の使用は、3080円、選挙運動用ビラの作成は880円、選挙運動用ポスターの作成は8742円と、それぞれが増額となる。



◎議案第43号 鴨川市職員等の定年等に関する条例等の一部を改正する等の条例の制定について

問 管理監督職務上限年齢制により、降任等された職員の給料の支給について具体的にはどうな

るのか。

答 その職であった給料月額7割相当が60歳以後の給料となる。

問 医師及び歯科医師の現行の定年と改正後の定年は。

答 職務の特殊性等により、現行65歳から70歳に改める。

問 60歳に達した職員の給与の扱いで医師等を除くところがあるが、医師等の等とは。

答 歯科医師と職務の遂行に支障が出ることにより引き続き管理監督職のまま勤務する職員のこと。

建設経済常任委員会

◎議案第46号 鴨川市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について

問 水道料金の徴収を隔月化する目的や理由、どの程度の経費節減を見込んでいるのか。

答 現在の毎月検針、毎月請求では、口座振替手

数料や請求書等の印刷、

郵送料、支払い手数料に加え、市内全戸の検針業務委託料が掛かっているが、隔月化することにより、これらの費用が概ね半減できる。

◎議案第47号 指定管理者の指定について（鴨川市総合交流ターミナル）

問 指定管理者へ支払う指定管理料及び指定管理者から徴収する施設使用料はいくらか。

答 指定管理料は、1041万9000円、施設使用料は、809万1000円。

◎議案第48号 指定管理者の指定について（鴨川市小湊さとうみ学校）

問 選定された事業者には、合宿等のノウハウや実績がないように思うが、当団体を決定した理由は、

答 サービス向上のための取組内容は適切か、施設のコンプートの実現に向けた適切な事業計画であるかが高く評価をされ

た。

問 現在の採点方法について、公平を期すため、例えば、一番高い点数と一番低い点数を除いた点数の合計により採点するなど、見直す必要があると考えるがいかがか。

答 今回、指定管理者選定委員会として初めて民間の識見を有する者3名と市長が指名する2名の計5名による審査を行った。審査方法については、申請団体から提出された申請書、事業計画書等の内容及びプレゼンテーションにおいて、審査票により、あらかじめ設定した評価項目に対して、申請者が適しているか否かを判定する「適否判定方式」及び、評価項目を5段階評価により点数化し、その評価はすべての委員の評価を反映すべく、その合計が最も高い団体を選定する「総合点数方式」で採点を行った。採点方法については改めて検証

したい。

問 指定管理料の年間2500万円は妥当と考えているのか。また、当該団体には市の補助金も交付されているが、さとうみ学校の運営により収益が上がった際には、補助金や指定管理料の見直しの検討も必要と思うがいかがか。

答 指定管理料の積算に当たっては、運営・管理に係る3年間の経費の平均として、人件費を約1690万円、光熱水費を約930万円、保守委託料を約330万円、リース料を約130万円、消耗品などその他の経費として約170万円の合計約3250万円の支出と推計するとともに、宿泊や施設利用など収入として得られる額を年間約750万円と推計し、差し引き2500万円を指定管理料の上限として積算した。また、補助金等については、団体が収益を

確保できるようにした場合には、見直しをした

問 当該団体の収入と支出額については、ほぼ市からの業務委託料、補助金、事業負担金という形で支出されていることについて選定委員会での説明はされたのか。

答 個別具体的な説明はしていないが、選定委員からの質疑応答の中で、資金的なリスク対策についての回答があった。

問 当該団体の登記事項証明書による所在地は、本市の総合運動施設の条例上の所在地と同一であるが、公の施設内に民間法人の主たる事務所が登記されていることについて、その法的根拠と具体的な手続きは。

答 当該団体はスポーツを通じた地域振興基本計画に基づき、市と民間が一体となり設立された組織である。当面の事務所が無かったことから、団

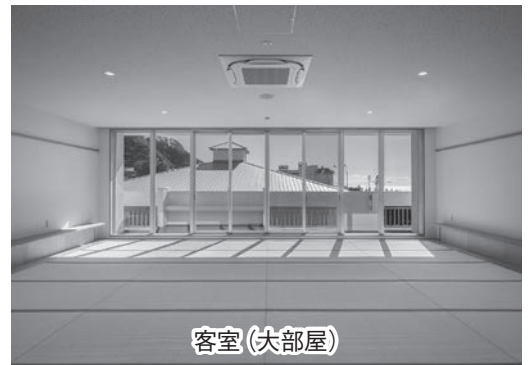


人工芝サッカー場、交流棟、体育館

体からの申請に基づき文化体育館のスポーツ振興課内の事務所の一部を、行政財産の使用として許可しており、1年ごとの更新としている。



大浴場



客室(大部屋)



問 資金的な備えや対策等について、市との連携の中で回避できるようにしていくとのことだが、さらなる補助金を出すことがか。

答 指定管理料1年度当たり2500万円を限度とし、その範囲内で責任ある運営をしていただきたいと考えている。

反対討論 当該団体の活動運営費等のほとんどが本市からの事業補助金や負担金、業務委託料などによって賄われている。また、公募という手続きを採用したにも関わらず、発注者である本市と所管課と事務所を同じくする法人を候補者として選定することについて、社会通念上極めて不適切であると思われる。また、一般社団法人という非営利

団体(法人)であることは承知しているが、その定款に基金制度の規定はなく、事業の実施に際して自ら資金調達することが法令上も不可能となっている。多様化する住民ニーズに対応するため、公の施設の管理に民間の能力を活用しつつ、財政的に極めて厳しい状況下にある本市の負担軽減や経費節減等を図りながら、市民サービスの向上を図るといった指定管理者制度の趣旨を全うすることが困難と判断されることから、当該団体を指定管理者として選定することは適切ではない。

賛成討論 当該施設は、地域に根差した地域活性化の施設であり、地域の特色が十二分にある施設である。ゆえに、競争原理によってコスト、サービスの効率を上げるといえるが、やはり地域での

実績と活動内容等を加味してという部分では、概ね審査手続きは適正に行われたと判断できる。今後の財政状況については今後も注視していくこととし、団体を育て、地域の発展に寄与していただくということから、当該団体の選定は適切である。

◎議案第54号 令和4年度鴨川市水道事業会計補正予算(第2号)

問 2億6120万円の企業債が減額されているが、これを財源として実施しようとしていた事業の概要と、翌年度以降に見送ることとなった理由は。

答 当初の予定事業は、浄水場等の設備の更新や老朽管の布設替工事、また舗装本復旧工事を予定していたが、財源の減少から、翌年度以降に見送る事業として、他事業との調整に時間を要しているものや、本年度に行わなくとも給水に支障が出

ないもの等を先送りすることで、支出が減少するため、水道事業の運営に支障がないと考えた。

文教厚生常任委員会

◎議案第51号 令和4年度鴨川市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

問 傷病手当の概要は。

答 被保険者が新型コロナウイルスに感染または、発熱等の症状があり、感染が疑われる場合に療養のため労務に服することが出来なかつた期間に対して支給するものである。

問 補正額26万2000円を計上した理由は。

答 令和4年度上半期で10件の申請があり、支給総額は26万7495円、平均は、1件当たり2万6750円、4・7日分となり、下半期も同数を見込んでいることから、不足分を補正するものである。

◎議案第52号 令和4年度鴨川市介護保険特別会

計補正予算(第2号)

問 要介護認定のための認定調査員は何人か。

答 市の職員が3名、会計年度任用職員が5名の合計8名。

問 介護度の認定結果が出るまでの平均日数と直近の介護認定調査は、何件か。

答 法律では、申請のあった日から30日以内となっているが、新型コロナウイルスの影響により、平均42・2日となっている。

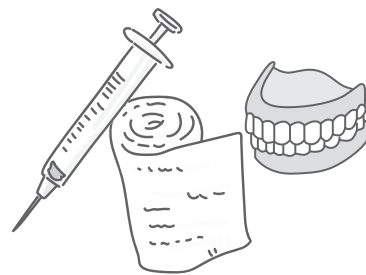
要介護認定件数は令和4年4月から11月まで、更新等が818件、新規が360件の合計1178件となっている。

◎議案第55号 令和4年度鴨川市病院事業会計補正予算(第2号)

問 追加補正した医療材料費1200万円の理由と内訳は。

答 診療材料費は、包帯、歯科用金属、注射針等の診療用に使用される

ものにかかる費用で、外来・入院患者の増加に伴い、検査数が増加し、試薬を多く使用するようになったためである。



問 医療材料費の経費抑制のための工夫は。

答 令和2年度から市内

の事業所と委託契約をし、価格交渉の支援をいただきながら、適正価格での購入に努めている。

問 国保病院での新型コロナウイルスワクチンの接種日と一日当たりの接種予定数、年度末までの予約状況は。

答 毎週、水・金・土曜日の午後から実施しており、接種予定人数は、水・金曜日が72人、土曜日が300人となっている。現時点で1月中旬までの予約を受けているが、年内は埋まっている。



問 介護士不足をどのように考えているか

答 留学生等の受入れ補助により人材確保を進めている



明政会
川崎浩之 議員



一般質問
録画放映

問 本市の介護サービスの現状は。

答 居宅介護支援事業所が14か所、訪問看護事業所等の訪問系サービスの事業所26か所、通所系サービスの事業所16か所、有料老人ホームやグループホーム8か所、福祉用具の事業所が3か所、ショートステイ事業所8か所、看護小規模多機能型居宅介護事業所1か所、特別養護老人ホームや介護療養型医療施設、介護医院、介護老人保健施設8か所、合計84か所で介護保険に係るサービスが展開されている。介護サービス事業所の状況は、現在人材不足により、居宅介護支援事業所1か所と訪問介護事業所1か所が休止し、通所介護事業所2か所が廃止となっている。

問 今後の介護人材確保

対策の展開は。

答 外国人介護人材確保対策事業を実施していく。千葉県では、介護福祉士を目指す留学生受入プログラムに取り組んでおり、本市も活用して介護福祉士の養成施設等に在籍し、市内の介護保険施設で研修を行い就労を目指す留学生を受け入れる施設に対して、受入調整費及び研修費用の一部を公費助成し、介護人材の確保及び定着化を図っていく。介護職の離職防止、定着促進対策については、介護職員の定着、離職防止のための取組を実施している事業所は、本市では3割弱という現状であり、さらなる対策を講じていく必要がある。



問 公民館等の再編方針(原案)について

答 寄せられた、ご意見に対し丁寧に対応していく



明政会
松井寛徳 議員



一般質問
録画放映

海水浴場の現状と課題について

問 マリンスポーツとのすみ分けは。

答 県等との連携による海・浜の利用マナー向上の取組について検討していく。

問 駐車場対策は。

答 来年度に向けては、前原横渚海岸内に駐車場を整備し、駐車場不足の問題に対応していく。

問 市営駐車場の有料化を検討しているが、維持管理にどのくらいの費用がかかっているのか。

答 土地借上料、水道光熱費、トイレ清掃等で71万5200円。

公民館等の再編方針について

問 鴨川市公民館等再編方針の策定に至った経緯等について。

答 鴨川市公共施設等個

別施設計画を踏まえ、今後、施設の集約化と集中的な施設整備を行うため、公民館の適正化を図るための方針を定めることとした。

問 旧小学校単位であった11館の公民館が、令和7年度末までに、吉尾・太海・田原公民館の3館が廃館と示されているが利用者への対応は。

答 近隣の公民館等をご利用いただくことを予定している。

問 交通弱者を救うための救済策は。

答 公共交通の再編を検討している。



廃館予定の田原公民館

問 Jアラートが発令された際、学校現場での対応は

答 児童生徒の安全を第一に考えた避難行動をする



無所属
本吉正和 議員



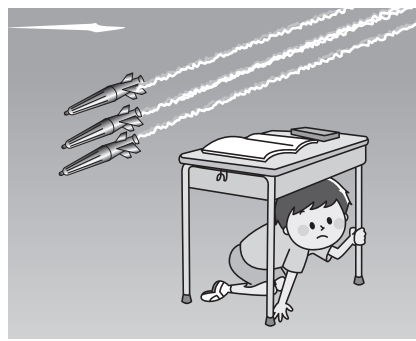
一般質問
録画放映

問 安全保障について
北朝鮮から弾道ミサイルが発射され、Jアラートが発令された際に学校現場ではどのような対応をするのか。

答 体育の授業など、屋外にいる場合は、校舎や体育館などの近くにある頑丈な建物に避難し、床に伏せて頭部を守る。屋内で授業中の場合は、できるだけ窓から離れる。できれば窓のない部屋に移動し頭部を守る。登下校時では、近くの建物に避難し、床に伏せて頭部を守る。建物が無い場合は、物陰に身を隠すか、地面に伏せて身を守る。スクールバスでの移動時には、車を止めて近くの建物や地下に避難するなどの例を示して指導して行く。

問 市民の皆さんに対しての指示は。

答 子育て世帯応援プランについて
妊娠届と出生届を提出した際の合計10万円相当の経済支援は。
答 制度設計等、施策の詳細が示された後対応して行く。



答 Jアラートによる国民保護サイレンが流れた場合、落ち着いて行動し、屋外にいる場合は頑丈な建物や地下に避難する。屋内にいる場合は窓から離れるか窓のない部屋に移動することを市ホームページに掲載し、周知を図っている。

問 小中学校の女子トイレに生理用品の配備を

答 12月からボックスに入れて実施しアンケートを取る



日本共産党
藤本省幸 議員



一般質問
録画放映

問 小中学校の女子トイレに生理用品の配備を
今学校での対応は。
答 女子トイレの取りやすいところにボックスに入れて置き、アンケートを取る。

問 一定期間とはいままでのことか。
答 12月から2月までの3か月。

問 生理用品の確保は今までのように。
答 基本的には学校の消耗品にて購入することになっていて、その他会社の試供品として提供されたものとなっている。

問 歩道の整備状況について
消防署から国道128号までの歩道が狭く歩けない。
答 昭和60年頃から毎年県に要望活動をしており、継続することが重要である。

問 介護保険制度で補足給付の対象から外された入所者への対応は
答 介護保険制度で補足給付の対象から外された入所者は、具体的などのような対応をするのか。
答 今回は食費の負担額が変更された。補足給付が適用される場合は、第2段階の方の自己負担となる食費は1日390円。第3段階で650円が、年金収入が120万円超えの方は1360円となる。



要請 自治体は国の下請け機関ではない。介護職の労働条件の改善と使いやすい介護保険となるよう要請すべきである。

問 大学側との協定に基づく跡地活用等の前提条件は

答 鴨川市への土地の所有権移転登記の完了が条件である



無所属 杉田 至 議員



一般質問 録画放映

問 城西国際大学安房キャンパスの跡地返還の対象となる土地の面積及びその土地を本市が譲与した当時の取得価格は。

答 返還対象となる土地の面積は、本市が譲与した14万6891㎡、多目的公益用地として本市が開発公社から取得したその土地の価格は、約28億6200万円相当である。

問 土地の返還や利活用策の検討に当たり、十分な説明や市民の意見等を聴取することは、行政としての責務ではないか。

答 広報誌や市民懇談会で説明しているが、返還等に進展が見込まれる際には、改めて意見等を伺う場を設けて行きたい。

問 大学側との協定に基づく土地の利活用等の前提条件について、どのよ



廃校となった JIU 安房キャンパスの施設群

うに認識しているか。

答 これまでの土地譲与契約等を解除し、土地所有の裏付けとなる本市への所有権移転登記が完了している状態と認識しており、大学側には市民の理解を得る必要があることを申し伝えている。

問 大学施設でなくなった土地、建物の固定資産税について、減額・免除する理由は無いが、この課税をどう扱うのか。

答 安房キャンパスを廃止しているため、学校施設としての非課税要件に該当せず、1月1日現在の所有者に対し、法令の規定に基づいて適切に課税したいと考えている。

問 災害に備えるために、夜間防災訓練とドローン等導入を

答 先ずは机上訓練の実施とドローン活用の協定締結を進める



公明党 福原三枝子 議員



一般質問 録画放映

防災・減災対策について

問 夜間等困難な被災環境にあっても役立つ、情報等伝達ツールとなる発光型掲示ボード導入は。

答 夜間時、また聴覚障害者等へ有効であると考えるので導入を検討する。

問 災害時に高齢者等の避難要支援者の避難の仕組み作りの進捗状況は。

答 個別避難計画の作成に取り組んでいる。

問 13地区社会福祉協議会強化の進捗状況は。

答 高齢者等の社会参加のために市内4地区に社会福祉士等専門職を配置し、移動販売仕組みづくりや顔の見える地域コミュニティ作り等確実に実施。

問 観光振興について

問 観光地周遊コースの設定、紹介は。

答 周遊コースは6つ。南房総観光連盟では14のサイクルコース。今後も、周遊事業に取組み、宿泊者の増加等に努める。

提案 世代別体験型・SDGsと脱炭素型周遊コースを。土産の開発などを。

鴨川市財政の歳入確保、歳出削減への取組みについて

問 歳入確保への取組みの一つ、「ガバメントクラウドファンディング」は。

答 本制度の活用を図っていく。

問 歳出削減の取組みは。

答 特に生ゴミの水切り、雑紙の集荷をお願いしたい。ゴミ処理費用は、今後5年間は、毎年8億8200万円の支出を見込んでいく。



参考 「木枠を使って生ゴミ処理」



生ゴミ・くん炭・落ち葉と重ねる

問 鴨川市のパブリックコメントは有効に機能しているか

答 まだ課題があり、今後も工夫が必要と考える

問 多くの案件で提出意見が少数、またはゼロだったものもある。この制度は、広く一般の意見を求めなければならぬが、現状の意見募集の方法で民意は十分に受け取れているのか疑問に思う。また、質問の内容についても、市民の方に分かりやすく、答えやすい説明や問い合わせになっているのだろうか。意欲的に市政に参加したいという方でも、意見するのに物理的に時間が足りず、大きなハードルに感じるのはないだろうか。果たしてこの制度は有効に機能していると言えるのだろうか。

答 平成29年度から現在まで実施した総数は34件うち意見提出がなかったものが20件ある。この制



無所属
福岡 梓 議員



一般質問
録画放映

度が十分に機能しているかについては、まだ課題があり、市民目線の情報提供、分かりやすく、答えやすいことは重要な要素であるものと再度認識した。実施に当たっては、簡潔に要約した概要版や新旧対照表を公表しているが、市民目線の分かりやすい情報提供に努めた

問 周知方法や意見募集の形式について、市公式LINE等を使うなどの考えはあるのか。

答 周知の手段として、早速に活用したいと思う。意見提出に活用するかは今後検討したい。



問 公民館は、役に立つところではないのか

答 住民の生きがいや、健康づくり、仲間づくりの場

問 公民館の設置目的は、「つどう」「まなぶ」「むすぶ」の基本的役割があり、子供から高齢者まで幅広い年代層の方々が、文化・教養・地域課題等を学んだりして、生きがいや健康づくり、仲間づくりなどを目的とした活動が行われ、地域コミュニティの形成の場として、地域住民の社会教育推進の拠点施設である。

問 本市の文化振興は大丈夫か。

答 公民館の利便性の向上に、施設再編を進め、公民館の集約化により、集中的な施設整備を行い、バリアフリー化や洋式トイレ設置などの良い環境と、再編後も生きがいのある市民活動が、スムーズに継続できるよう、利用調整に努める。



無所属
入江裕一 議員



一般質問
録画放映



長期方針で廃館予定の主基公民館

問 国の公民館調査の減少数にコミュニティセンターへの移行はないか。

答 南房総市は、6館中4館がセンター化し、営利目的等の利用が可となるなど、公民館よりも利用条件が緩和され、幅広い利用が可能となる。東金市は全てセンター化に移行し、地域と行政が連携して、新しい地域コミュニティの維持活性化を図るためとされ、本市も今後、施設を整備する際には、コミュニティセンター機能も視野に入れた検討も考えたい。

問 鴨川市公式ライン登録者の目標は

答 まずは、4,700人程度の登録者を目標にする



かもがわ倶楽部
秋山貢輔 議員



一般質問
録画放映

強い鴨川づくりに向け、た財政等適正化基本方針について

問 「鴨川市にはお金がない」から「市が取り組んでいる財政再建に協力する」を市民の共通理解にしていくべきでは。

答 財政再建の取組やその進捗などの情報発信と共に、市民が協力できることの具体的な内容を示していく。

問 市の職員、特に管理職のさらなる意識改革が必要では。

答 毎月の所属長会議などを含め、目標を意識して業務に取り組むことを徹底する。

問 市の事業を見直すため「事業シート」のさらなる活用をするべきでは。

答 「事業シート」はホームページで公表している。

庁内仕分けや総合管理の進行管理、予算査定資料のほか、次年度からは決算資料としても活用していく。

問 今後の職員の人件費について、基本方針で見直すべきでは。

答 令和5年度からの定年の引き上げ等を踏まえ、第4次鴨川市定員適正化計画を策定し、必要な見直しを行っていく。

問 財政再建の目標を達成するために、副市長の役割が大きいと考えるが、その所見を伺う。

答 基本方針の推進のため、組織としての推進体制を整える。執行部、管理職員の役割は非常に大きい。職員一人一人が行政マンとしてのプライドや高い職業意識を持ち、さらなるスキルアップ、意識改革に取り組んでいく。



鴨川市 LINE
公式アカウント
読み取って
お友達追加し
てください！

問 女性に特化した就業支援への考えは

答 女性が働きやすい就業環境の整備は移住促進に繋がる



無所属
佐藤和幸 議員



一般質問
録画放映

メガソーラー計画について

問 事業の進捗状況は。

答 令和4年9月30日付で、令和5年3月31日までの休止届が事業者から千葉県に対し提出された。

問 当該事業への参入を検討していた信託会社の参入が見送りになり、新たに外資系企業が本事業に参入する可能性がある

答 と聞いていますが、協定書では外資系が主幹事になることには認めていない。協定書を遵守させる市の姿勢は変わっていない。

問 協定書は本市と事は

(事業の資金計画)

第2条 本件事業に対する融資は、大手の都市銀行を主幹事として、シンジケートローンを組成して行う。出資先は乙であるが、匿名組合出資の形態となるため、融資銀行の公開は主幹事銀行を除いて融資銀行の決定による。なお、資金計画は本件工事着工10日前に甲に書面をもって通知する。

協定書に定められた事業の資金計画に係る事項

移住定住支援について

問 鴨川市ふるさと回帰支援センターの体制は。

答 現在4名の職員を雇用している。窓口対応のほか、体験農園の維持管理に従事しているが、フルタイムではなく、曜日や時間を限定する形となっている。

問 移住相談者が、鴨川に住むことをイメージできるような情報発信や移住体験を行うことが必要と考えるが。

答 近年は、空き家バンク制度の創設と円滑な運営に取り組んできたが、今後は、センターの構成団体との連携を図りながら、さらなる情報発信や移住体験の充実にも取り組んでいく。

問 小規模特認校について当市の方向性を伺う

答 近隣市の状況等聴取し、参考にして考えたい

問 9月に千葉県へ安房3市1町の首長が、鴨川市への特別支援学校整備を要望した。県も特別支援学校整備計画で、使用しなくなった県立学校や市町村立学校等を活用し、整備を進めるとしている。鴨川への整備で学校遊休施設の活用を提案するが市の考えを伺う。

特別支援学校について
 文科省の調査で教室不足が問題視されている。安房特別支援学校並びに鴨川分教室の状況を伺う。
 全国的な少子化と反比例するように、安房特別支援学校の小中学部在籍者数は増加している。鴨川分教室も開校時の平成20年度は、小中学部合計12名だったが、今年度は合計20名が在籍し大変手狭な状況である。



自由民主至誠会
川股盛二 議員



一般質問
録画放映



安房特別支援学校

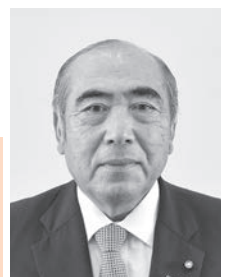
本市遊休施設に特別支援学校を誘致することが有益であると考えます。
 学校遊休施設で耐震安全性や新たに定められた特別支援学校設置基準に全て適合しているのは、唯一曾呂小学校である。旧曾呂小学校を活用しての誘致を要望する。
 小中学校の再編について
 児童生徒数が減少の一途で学校再編が再び進んでいるが、年間出生数の過去データや長期的な見込み等を分析した中で、将来に向けた学校の在り方を伺う。
 令和5年度には適正規模について検討を行う組織を立ち上げ、学校関係者の皆様方からの声を頂戴し、検討を進める。

問 支援措置により膨張した財政をスリム化させる取組は

答 歳出削減と行財政運営の効率化の取組を進める

発行可能額は、12億3690万円。発行期限の中で実施していく事業は旧天津小湊清掃センター(約4.2億円)の解体撤去や、総合運動施設

財政再建と施設整備
 地方交付税の支援措置により膨張した財政をスリム化させる取組は。
 令和9年度までを期間とする基本方針の改定と実施計画を策定し、自主財源の確保を図った上で、事務事業や各種補助金の見直し、投資的経費の削減を図り、総額で9億1776万9000円の一般財源負担分の削減を行う。一方で、将来のまちづくりを見据え、必要な事業は着実に実施していく。
 特例債の発行可能額と今後の施設整備は。



自由民主至誠会
佐久間章 議員



一般質問
録画放映

これまで、404件の落下等の事故が発生しているが、保守契約を締結してあり保護者負担は発生していない。

タブレットの活用状況と事故による負担及び管理・保守体制は。
 国語や算数等のドリル学習や、朝自習などで積極的な活用の他、学校間をオンラインでつなぎ、他校児童と交流授業等を実施し児童数の少ない学級にあって、多様な考え方に触れる中で学習内容を深めていくなど、効果の高い実践が行われている。



建設予定の交流棟
イメージ図

の交流棟(4億円)の建設や施設の改修の他、旧市民会館の解体撤去、公民館再編方針に基づく施設整備等を行っていく。

物価高騰の影響を受けた生活者等の支援を盛り込んだ一般会計補正予算を可決

第1回臨時会

令和4年第1回臨時会は、10月21日の1日間の会期で開かれました。この臨時会では、市長から提出された1議案が、原案のとおり可決されました。

議案に対し、秋山貢輔議員・長谷川倫秀議員・松井寛徳議員・本吉正和議員・杉田 至議員・川崎浩之議員・佐久間章議員が議案に対する質疑を行いました。

議案に対する質疑

◎議案第41号 令和4年度鴨川市一般会計補正予算(第5号)

問 子育て世帯生活支援給付金について、児童1人につき2万円の現金給付となっているが、地元商店街等で使える商品券を支給する考えは無かったのか。

答 今回の新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金については、今年度内に完了できる事業が対象であることから商品券の配布は、スケジュール的に困難である。

問 子育て世帯生活支援給付金2万円の根拠と近隣他市の実施状況は。

答 物価高騰による一般家庭の年間の平均負担増加額は、およそ8万円と推計されていることから、平均的な家族構成を夫婦と子ども2人とした場合、1人当たり2万円と算出したもの。

なお、君津市では未就学児童に対し1人1万円、木更津市では高校3年生までに1人1万円を支給する。

問 肥料等価格高騰臨時支援金3000万円について、対象経費を肥料費と農薬衛生費のみとした

のはなぜか。また、JAや農林業者等から情報収集、検討協議されたのか。

答 水稻営農組合等から聞き取りを行い、JAと協議を重ね、今後も高騰が続くことが予想されることから対象経費とした。

問 学校給食費第3子以降無償化事業について、対象期間が令和5年1月から3月までの3か月となっているが、4月以降はどうなるのか。

答 本事業は、千葉県の公立学校給食費無償化事業を活用している。来年度以降も県が実施すると考えられるため、引き続き実施したい。

委員会行政視察報告

総務常任委員会

(令和4年10月11日～12日)

◆移住支援事業について(長野県須坂市)

サラリーマンの転職移住をサポートするため、仕事や住居をパッケージして提供する「移住支援信州須坂モデル」を実施している。

◆移住定住促進事業について(長野県南箕輪村)

移住定住についての情報収集は、基本インターネットとなるため検索者にヒットしやすい移住定住サイトを設けており、多くのアクセスがある。

建設経済常任委員会

(令和4年10月27日～28日)

◆嬉野市観光戦略による観光振興等について(佐賀県嬉野市)

観光産業を取り巻く多様な関係者等と連携しながら、「オールうれしの」で観光振興を推進していく組織(嬉野版DMO)の構築

を目標としている。

◆鳥獣被害対策の推進とジビエ利用の取組みについて(佐賀県武雄市)

捕獲した鳥獣の活用等について調査し、(株)武雄地域鳥獣加工処理センターの現地視察を実施した。

文教厚生常任委員会

(令和4年10月24日～25日)

◆市民病院の改革・運営方針について(長崎県平戸市)

健康管理センターや保健福祉総合施設を併設し、病院と連携を図りながら母子保健から高齢者保健サービスまで、総合的に推進している。

◆ゼロカーボンシティへの取り組みについて(長崎県西海市)

国の「2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現」に向けて、「ゼロカーボンシティ」へチャレンジすることを表明している。

定例会議案等議決結果

【市長提出議案】

議案番号 (掲載ページ)	件名	付託先 委員会	先 審査結果	本会議の 議決結果
議案第 42 号 (6 ページ)	鴨川市議会議員及び鴨川市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務	可決	可決 全会一致
議案第 43 号 (2・6～7 ページ)	鴨川市職員の定年等に関する条例等の一部を改正する等の条例の制定について	総務	可決	可決 全会一致
議案第 44 号	鴨川市特別職の職員で常勤のもの給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務	可決	可決 全会一致
議案第 45 号	鴨川市一般職の職員の給与等に関する条例及び鴨川市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務	可決	可決 全会一致
議案第 46 号 (7 ページ)	鴨川市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について	建設経済	可決	可決 全会一致
議案第 47 号 (2～3・7 ページ)	指定管理者の指定について (鴨川市総合交流ターミナル)	建設経済	可決	可決 全会一致
議案第 48 号 (3～4・7～8 ページ)	指定管理者の指定について (鴨川市小湊さとうみ学校)	建設経済	可決	賛成多数
議案第 49 号 (4 ページ)	市道路線の認定について	建設経済	可決	可決 全会一致
議案第 50 号 (4・5～6 ページ)	令和 4 年度鴨川市一般会計補正予算 (第 6 号)	予算	可決	可決 全会一致
議案第 51 号 (9 ページ)	令和 4 年度鴨川市国民健康保険特別会計補正予算 (第 2 号)	文教厚生	可決	可決 全会一致
議案第 52 号 (4～5・9 ページ)	令和 4 年度鴨川市介護保険特別会計補正予算 (第 2 号)	文教厚生	可決	可決 全会一致
議案第 53 号	令和 4 年度鴨川市後期高齢者医療特別会計補正予算 (第 2 号)	文教厚生	可決	可決 全会一致
議案第 54 号 (9 ページ)	令和 4 年度鴨川市水道事業会計補正予算 (第 2 号)	建設経済	可決	可決 全会一致
議案第 55 号 (9 ページ)	令和 4 年度鴨川市病院事業会計補正予算 (第 2 号)	文教厚生	可決	可決 全会一致
議案第 56 号	令和 4 年度鴨川市一般会計補正予算 (第 7 号)	付託省略	可決	可決 全会一致

【議員提出議案】

発議案番号	件名	付託先 委員会	議決 年月日	本会議の 議決結果
発議案第 6 号	鴨川市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	付託省略		可決 全会一致

【報告】

報告番号	件名	付託先 委員会	先 審査結果	本会議の 議決結果
報告第 12 号	専決処分の報告について (損害賠償の額の決定及び和解)			
報告第 13 号	専決処分の報告について (損害賠償の額の決定及び和解)			

議員の議案等に対する賛否表

議案番号	議案名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	議決年月日	結果	賛成	反対
		福岡梓	石川弘白三	入江裕一	高橋和夫	藤本省幸	秋山貢輔	長谷川倫秀	松井寛徳	本吉正和	杉田至	佐藤和幸	佐々木久之	川股盛二	川崎浩之	佐久間章	福原三枝子	庄司朋代	鈴木美一				
議案第 48 号	指定管理者の指定について (鴨川市小湊さとうみ学校)	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	-	○	○	○	○	○	○	R4.12.15	原案可決	14	3

※ ○は賛成、×は反対、欠は欠席、退は退席(棄権)、除は除斥、遅は遅刻、早は早退、「-」は議長を表します。
 (注) 1. 議長は、過半数議決の場合は表決に加わりません。ただし、可否同数の場合は裁決権を行使します。また、特別多数議決の場合は、議長は議員として表決権を有しています。
 (注) 2. 除斥とは、議会の審議における審議の公正を期するため、審議事件と一定の利害関係を有するため審議に参加することができない議員です。

中学生 だより 27

このコーナーでは、市内の中学生の日ごろ感じていることや将来の夢などを紹介します。鴨川市議会は、そういった思いを後押ししていきます。



安房東中学校
1年
長谷川美咲さん

将来の夢

私の将来の夢は、イラストレーターになることです。

私がイラストレーターになりたい理由は、好きなことを仕事にできるからです。私は絵を描くことが大好きで、学校や家で、たくさんの絵を描いています。

イラストレーターには、クライアントは必要です。私は、私の絵を見て「この人に頼みたい。」と思われるような絵を描けるようになりたいです。

これからも夢を叶えるために、たくさんの絵を描いたり、いろいろな挑戦をしたりして、努力していきたいと思います。



鴨川中学校
2年
石塚 光さん

お年寄りが輝ける職場づくり

新聞やテレビで毎年夏の時期に、エアコンをつけずに熱中症で亡くなってしまってお年寄りのニュースを耳にし、悲しい気持ちになります。調べてみると一人暮らしのお年寄りの場合、年金収入のみで生活していくのは厳しいということがわかりました。私は生活に困るお年寄りが世の中から一人でも減るよう、定年を迎えた後でも自分の経験や技能を生かして働ける「第二の職場」の必要性を強く感じました。私のイメージする「第二の職場」は、農業に興味のある人たちが野菜や果物をつくったり、料理の得意な人達はその食材を使ってお弁当やお惣菜をつくったりして販売し、収入を得られるような組織です。鴨川市の自然を生かし、お年寄りがいつまでも笑顔で働ける街であってほしいです。

議会報編集委員会

委員	委員長	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員
石川	入江	高橋	藤本	佐々木	川股	福岡	庄司	福盛	庄司
弘白	裕一	和夫	省幸	久之	盛二	盛二	朋代	朋代	朋代

議会報で目を大きく開き、見つめる先に未来は開かれるものと痛感しました。
(高橋 和夫)

市議会を見る

次の定例会は
2月24日 (金)

開会予定です

新型コロナウイルス感染症 拡大防止に伴う議会の対応

議会の傍聴の自粛に
ご協力いただきありがとうございます

市議会では、現在、感染リスクを下げるため、会議開催時にマスク着用や手指消毒、換気などの対応を徹底しておりますが、傍聴にお越しくださる皆さまの健康を守る観点から、同様のご協力をお願いしております。

なお、本会議の審議の様子は、ご自宅のパソコンなどでご視聴いただけますので、そちらのご活用をお願いいたします。

鴨川市議会

検索

お問い合わせは議会事務局まで。

電話 04-7093-7825

FAX 04-7093-7848



会議録の閲覧

いつでも

過去の会議録は、市議会ホームページや図書館、公民館でご覧ください。

令和4年第4回定例会の会議録は、3月中旬ごろ掲載予定です。

議会だよりをわかりやすく
お読みいただくための議会
用語、行政・財政用語等の
解説はこちら



編
集
後
記

子ども議員

1月23日に開催された「鴨川市中学生まちづくり議会」を傍聴しました。将来を担う子どもたちが、まちづくり、インフラストラクチャー（インフラ）、スポーツ、健康、食等のテーマを考え、真剣に質問や要望を出し合っていました。テーマをもとに得た知識、他の子ども議員の意見にも触れることで新たな気づき、学びの機会にと一生懸命勉強しているようでした。

議会報で目を大きく開き、見つめる先に未来は開かれるものと痛感しました。
(高橋 和夫)